

# 102-248

## 問題文

26歳女性。妊娠30週。妊娠高血圧症候群で経過観察中、切迫早産のため入院し、以下が処方された。

(処方1)

リトドリン塩酸塩注射液 (50 mg/アンプル 1本)	50 mg
10%マルトース注射液	500 mL
	30 mL/h で点滴静注

(処方2)

メチルドパ錠 250 mg	1回1錠 (1日2錠)
	1日2回 朝夕食後 3日分

## 問248

処方薬の副作用として生じる可能性が高いのはどれか。2つ選べ。

- 1. 光線過敏
- 2. 血清カルシウム低下
- 3. 高血糖
- 4. 血小板数増加
- 5. 起立性低血圧

## 問249

処方2の作用機序に関する記述として正しいのはどれか。1つ選べ。

- 1. アドレナリンβ<sub>1</sub> 受容体を選択的に遮断することにより、心拍出量を減少させる。
- 2. エンドセリンET<sub>A</sub> 受容体を遮断することにより、血管平滑筋を弛緩させる。
- 3. アドレナリンα<sub>1</sub> 受容体を選択的に遮断することにより、血管平滑筋を弛緩させる。
- 4. 中枢性のアドレナリンα<sub>2</sub> 受容体を刺激することにより、交感神経活性を低下させる。
- 5. ドパミンに変換されてドパミンD<sub>2</sub> 受容体を刺激することにより、交感神経活性を低下させる。

## 解答

問248 : 3, 5問249 : 4

## 解説

### 問248

問249 とまとめて解説します。

### 問249

切迫早産に対し、β<sub>2</sub> 作動薬で子宮収縮抑制作用を持つリトドリンが、高血圧に対して、α<sub>2</sub> 受容体を刺激する 中枢性降圧薬であるメチルドパがそれぞれ処方されています。

リトドリンの代表的な副作用の 1 つが高血糖です。妊娠高血糖の状態では使用がだめな薬です。メチルドパが降圧薬なので下げすぎた際の「起立性低血圧」が可能性の高い副作用と考えられます。冒頭の通りメチルドパは、「α<sub>2</sub> 受容体刺激薬」です。

ちなみに、問 2 4 9 の他の選択肢ですが

1 : β<sub>1</sub> 選択的遮断薬といえばピソプロロール（メインテート）などです。

2 : ETA 遮断といえば、肺動脈性肺高血圧症に用いられるアンプリセンタン（ヴォリブリス）です。

3 :  $\alpha_1$  選択的遮断薬といえば、ドキサゾシン（カルデナリン）などです。

5 : ドパミンに変換されて といえばレボドパです。

以上より、問 2 4 8 の正解は 3,5

問 2 4 9 の正解は 4 です。